

沖縄県全52市町村のホームページを 評価する：沖縄観光振興のために

桑原政則

目次

はじめに

第1章 観光とIT

第1節 飛躍する観光産業

第2節 観光産業が沖縄経済の柱

第3節 沖縄の観光とIT

第2章 よいホームページとは

第1節 バリアフリーのホームページ

第2節 評価項目

第3章 沖縄の5地域圏と市町村の位置図

第4章 沖縄の市町村ホームページ評価

第1節 北部圏

第2節 中部圏

第3節 南部圏本島部

第4節 南部圏島嶼部

第5節 宮古、八重山圏

おわりに

用語解説

注

はじめに

アメリカの保守主義は、1950年代にごく少数の人びとによってはじめられた。思想としては、フランス革命にはじまるリベラル思想や、ルーズベルトの「ニューディール政策」に対抗するところからはじまり、エドモンド・バークの思想に影響を受けている。その淵源は西欧文明、ユダヤ・キリスト教文明に求められるほど深いものである。この保守主義は、リベラリズムが主流のアメリカの中で、当初は変わり者でしかなかったが、今やアメリカの社会や政治の中核を占め、その影響は世界の隅々まで行き渡ろうとしている。(注1：中岡望)

この思想は、日本で考えられているような単に政治、経済、社会を活性化したいという便宜的な主張ではなく、今後の世界を長く主導するものである。鈴木大拙は、西欧文化にはものごとをすべて二分してしまう短所があり、世界文化の形成に面白からぬ影響を及ぼす、それに反し東洋の思想には対立を越える英知がある、と述べたが、まだまだ彼の望んだ時代は望むべくもない。したがって、日本で「選択と集中」「小さい政府」「地方分権」「構造改革」「規制緩和」「市場主義」「自己責任」などの標語が喧伝され、深く進行しつつあるのもこの思想（グローバル資本主義）と連動している。

デジタル・デバイド（情報格差）に象徴される「選択と集中」とは、少数の国、少数の地域、また少数の企業、少数の人を選別し、他を切り捨てることであり「選別と切り捨て」の別名である。今や生産性の高いところと低いところの格差は広がる一方である。自治体の仕事をとってみても、かつては機関委任事務だけで事足りてであったが、2000年の地方分権一括法の施行以来、自治体は生き抜くために自分たちの頭で考え、実行しなくてはならなくなった。

沖縄経済の比較優位性を生かせるのは観光産業の振興である。それ故沖縄県の自治体は、観光産業において、観光客からまっ先に選ばれるような体勢づくりをめざす必要がある。観光客が訪問地の情報を得ようとする場合、まずアクセスするのが自治体のホームページであることをかんがみると、自治体のホームページは観光振興の面で重要な一翼をになっている。観光客は「求める情報が存在し、さがしやすい」ことを電子自治体にもとめている。

本稿の最大の目的は、ホームページの担当者にユニバーサルデザインへの配慮の必要性を認識していただき、高齢者にも障害者にもアクセスしやすい「優しい」ホームページをつくり続けていただきたいことである。

2004年6月、ウェブアクセスビリティに関する JIS 規格（JISX8341 - 3）が制定された。ウェブアクセスビリティとは、ウェブの利用者すべてがウェブの情報に支障なくアクセスし、利用できることを保証することである。ここで、ウェブの利用者すべてとは、高齢者、全盲をふくむ視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者、認知障害者をも含む。

2001年のアメリカのリハビリテーション法508条では、ウェブアクセスビリティを欠く連邦機関のウェブページは、告訴の対象となると定められている。（注2：米国リハ法）リハ法の市場への影響は甚大で、市場の規範となりつつある。アクセスビリティを確保しなければ連邦政府へ製品やサービスを納入できなくなるからである。

日本の民間ホームページのウェブアクセスビリティは惨憺たるものがある。たとえば、amazon.co.jp にはタブに ALT 属性が入っていない、視覚障害者への門戸を閉ざしている。日本オリンピック委員会では、フォントサイズを指定しているので、文字サイズの変更がきかない。三井住友ビザカードでは、マウスオーバーメニューではキーボード操作ができない。東京電力はナビゲーションスキップ（読み飛ばし）機能が用意されていない。asahi.com では、見出しがなくコンテンツが構造化されていない。Yahoo!Japan では、非表示の表を乱用している。（注3：日本の民間ホームページ）

日本人男子の50人に1人は色弱者である。150万人以上の障害者がインターネットを利用している。とくに重度障害者にとっては、ウェブは社会との貴重な接点である。2015年には、日

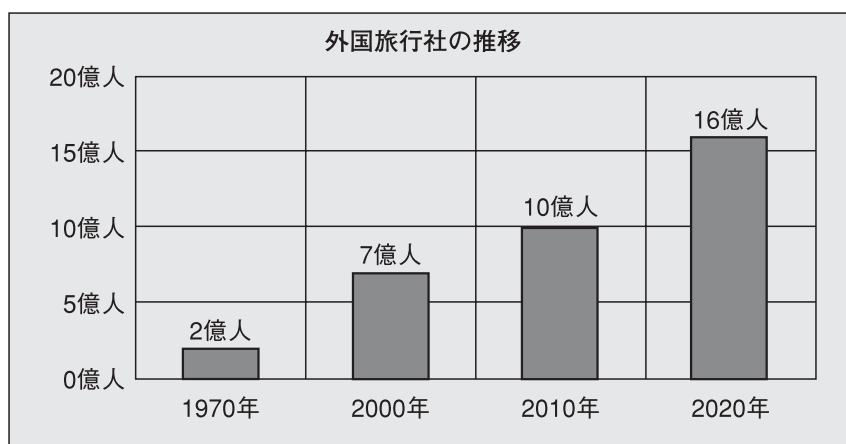
本国民の4人に1人は65歳以上の高齢者となり、日本は世界一の高齢者社会となる。

いま島根県や横浜市などの先進自治体ではウェブアクセシビリティを見据えた取り組みがなされている。本稿が沖縄県自治体の「やさしい」ホームページ作りの一助となり、ひいては沖縄観光の振興に寄与すれば幸いである。(2005年1月15日記)

第1章 観光とIT

第1節 飛躍する観光産業

飛躍的な進展を続ける観光産業は、現在では世界全体の総生産の10%以上を占め、2億人の雇用を有する世界最大の産業になっている。世界の外国旅行者数は、2000年の7億人から2020年には16億人に倍増すると、WTOは予測している。



出所：WTO (世界観光機関) <http://www.world-tourism.org/>

日本では、2003年度からVJC (Visit Japan Campaign) を実施し、2010年には訪日外国人旅行者数を現在の倍の1000万人にせんとしている。(注4：VJC)(注5：国土交通省)

これを受けて、2004年度沖縄県は、県の予算総額3%減の中、観光リゾート局の予算だけは36億円と2割以上もふやしている。

第2節 沖縄経済の柱は、3Kから1Kへ

沖縄経済を支える三つのエンジンは、公的収入、基地、観光の3Kである。国からの公的収入は県民総所得の26%を占め、沖縄経済の命綱となっているが、減少傾向は今後も続く。政策による需要牽引主義(ケインズ経済)は国家財政赤字の累積により不可能になってきている。基地収入も日本政府が7割方を負担していることを考えると縮小していく。三つのエンジンの

中で最も期待されているのが観光である。観光収入は県民総所得の11%を占めており、沖縄経済の比較優位性を生かせるのは観光産業の振興である。(注6：嘉数啓)

観光産業は人間活動のほぼすべてにかかわる複合産業である。たとえば、500万人の観光客がつかう支出総額は、波及効果(観光収入の2.5倍)を含めると、8000億円の効果がある。観光産業を中核として、関連産業を広く深く掘り起こしていくことが、沖縄経済を自立的に、持続的に発展させる唯一の道である。関連産業とは、リゾート産業、エコツーリズム、ウェルネス産業、健康食品産業、福祉関連産業、芸能産業、スポーツ産業、エンターテインメント産業などである。

2005年1月4日「沖縄観光新春の集い」が那覇で開かれ、「今年は第2次の観光振興がスタートする節目の年であり、540万人達成に向けて質の向上に取り組んでいく」(沖縄県観光コンベンションビューロー松本会長)ことの決意が示された。(注7：ラジオ沖縄)

第3節 沖縄の観光とIT

1972年の復帰以来、沖縄の観光はリーディング産業としての役割を果たしてきており、沖縄県の観光客数は、増加の一途をたどっている。2011年には、観光客数650万人を目標にしている。

西暦年	観光客数	前年比
2001年	443万人	
2002年	483万人	
2003年	508万人	5.7%
2004年	517万人	1.2%
2005年	540万人	4.4%

出所：沖縄県観光リゾート局2005年。2005年は予測

2005年度は、「沖縄ブームの持続」「リゾートウエディング」「エコツーリズム」「健康保養型観光」「空港外免税店DFSの開業」「アウトレットモールを含むショッピング観光」「空手交流」「プロ野球楽天球団の久米島キャンプ」などで誘客をはかるとされている。なお、2003年度の修学旅行先に沖縄がはじめて全国トップに選ばれた。2003年度には小中高専1795校34万人が、2004年度には2087校40万人が訪れた。

沖縄は観光ばかりでなく、ITビジネスの拠点化に向けても大きく変貌しつつある。主要IT企業やコンテンツ系・情報サービス系企業の立地があいつぎ、コールセンタービジネスが隆盛である。この10年間でIT関係企業は82社が立地し、7000人以上の雇用をうみだしている。この背景には、十分に知られていないが、2012年まで続く法人税の35%軽減、若年労働者への賃金助成、消費税免除などの沖縄県だけの経済特区の特典がある。(注8：桑原政則)

2005年には、「沖縄IX形成」構想も推進される。観光産業においても、ITはサービスの向上、業務の高度化、効率化のために大きな役割をになっている。本土から離れた沖縄において、

またとくに離島において、ITは観光ばかりでなく、あらゆる産業に不可欠な基盤となっている。

21世紀におけるネット接続網は、水道や道路に相当するインフラである。2004年4月現在、ブロードバンド（高速大容量）の通信サービスは、大阪、神奈川、兵庫、栃木、千葉、三重、秋田では全市町村に100%提供されている。青森、広島、鹿児島では60%台である。沖縄は44位で71%である。生活の利便性に自治体間で格差が出てきてい、その背景には、自治体間の取り組み姿勢の違いがある。補助金で民間業者による基盤整備を後押ししたり、独自の通信網を整備しているケースもあり、自治体の自助努力が鍵になっている。

沖縄では、2005年度より離島のブロードバンド化がはかられる。政府は「離島ブロードバンド環境整備事業」により、ADSLの導入を2005年より3カ年計画で促進することにした。ADSLの導入で通信の高速大容量化をはかるもので、初年度は伊是名、伊平屋、伊江、渡嘉敷、座間味、粟国、渡名喜、久米島、与那国の9島で整備をすすめる。離島の観光振興がこれでいっそう強化されることが期待される。

第2章 よいホームページとは

第1節 バリアフリーのホームページ

本稿では、沖縄県全52市町村のホームページを評価する。本稿が、沖縄自治体ホームページのレベルアップに寄与し、ひいては沖縄観光の振興に役立てば幸いである。本稿脱稿後も、自治体ホームページの改善はおこなわれており、次回にはさらに明るい報告ができることを予言しておく。

よい自治体ホームページとは、訪問者が求めている「情報が存在し、その情報をとりだしやすい」ことである。住民にとって自治体ウェブは以下のような役割をもつ。

1. 24時間地域行政の最新情報を得ることができる。
2. 24時間様式をダウンロードしたり、書類申請をしたりすることができる。
3. まちづくりに参画する機会が容易に得られ、住民と行政の協働の場となりうる。
4. 天災や不測の事態が発生したときに、活用できる。

筆者（桑原）は首都圏に居を構えている。埼玉県の川越市にいと、首都圏と一体化しているので、市政や県政は意識する必要はなく、日本、世界に直接に関心が向く。県民紙の読者は極小で、書店には埼玉本コーナーなどはない。しかし、沖縄では、字（あざ）や市町村、ひいては県の動向に常に関心を払わねばならない。したがって、沖縄住民は今後電子自治体を他の都道府県よりはるかに身近に感じるはずである。

ホームページの運営は行政にとっては、次のようなメリットがある。

1. 事務の合理化、スピードアップ、コスト削減がみこまれる。

2. インターネットによる情報公開は、紙媒体の印刷、配布などコストを大幅に低減する。
3. 情報の更新が迅速簡単になされる。
4. 閲覧板代わりにもなり、とくに高齢者や障害者が使いこなすことができれば、地域との絆を深める最高のツールとなり得るだろう。バリアフリーの電子自治体サービスを活用するのは高齢者や障害者だからである。

しかし、自治体ホームページの現状は、上の項目を果たしているものは少なく、黎明期にあり、手探り状態が続いているといえよう。現状は次のようである。(1)ホームページの理念、目的方向性が希薄である。(2)地方自治体が自主的に運営しているため、国や県のガイドラインやマニュアルが徹底していない。

さらに自治体ホームページは、正常な視力を持ち、マウスとキーボードを扱える人のみを対象としており、(3)ユニバーサルデザインにはほど遠い、といわねばならない。現実世界では、公共施設のバリアフリーが進んでいることを見れば、「第2の世界」である自治体ホームページもバリアフリー化されるべきである。

公的機関のホームページは、訪問者、利用者の層がきわめて広く、観光客、住民の誰に対しても開かれたコンテンツであり、(1)ほしい情報が存在し、(2)取り出しやすいものでなければならない。ここで「誰」とは、高齢者、障害者、子供、パソコンにうとい人を含む。

インターネットはテレビ、ラジオ、新聞などちがいがい高齢者や障害者をふくめた多くの人に対して優しいユニバーサルなメディアとなる可能性を秘めている。たとえば視覚障害者のためのテキスト情報を音声に変換する音声読み上げソフト「クリーンリーダー」やマウスを握れない人のための唇などの体の一部で操作できる「接触型スイッチ」、視力に難のある人のための「文字拡大ソフト」などが存在する。音声読み上げソフトは、テキスト情報を人工音声に変換して読みあげていく。しかし、動画やFlashなど動きのあるコンテンツは読みあげることができない。

このようなツールが発展することによって、そう遠くない将来にホームページは、誰に対しても開かれたものになるはずである。そのためにはウェブアクセスビリティ、ユニバーサルデザインといった概念を、特に自治体関係者は認知し実行する必要がある。(注9:W3C)また、コンピュータ操作を補助する装置についての知識も必要である。(注10:e-AT協議会)(注11:Access International)

ウェブアクセスビリティとはホームページへのアクセスのしやすさのことであるが、ここでウェブアクセスビリティが重要視されるにいたった経過を一瞥する。

- 1) 1999年5月、W3Cは「ウェブコンテンツ・アクセシビリティ・ガイドライン1.0」を勧告した。ここでは、「ある障害をもっている人がその内容を利用することができた時、その内容はアクセシブルといえる」と述べられている。W3Cとは、World Wide Web Consortiumの略で、インターネット技術の標準化と推進を目的とする国際的な学術団体である。

- * W 3 C: Web Content Accessibility Guidelines 1.0 (WCAG1.0)
- * ZSPC: ウェブコンテンツ・アクセシビリティ・ガイドライン1.0
- 2) 2000年6月、通商産業省は「障害者・高齢者等情報処理機器アクセシビリティ指針」を公表した。(注12: 通商産業省)
- 3) 2000年8月、総務省は「IT革命に対応した地方公共団体における情報化施策等の推進に関する指針」を発表した。(注13: 総務省)
- 4) 2001年12月、第56回国連総会で「障害者に関する世界行動計画」が採択された。これにより障害者のあらゆる人権および基本的自由を促進し、かつ保護する必要を認め、アクセスしやすい環境、情報および通信技術、保健、社会サービス、雇用ならびに持続可能な生活に対して特別な関心を払うことなどが同意された。(注14: 国連)
- 5) 2002年12月、日本政府は「障害者基本計画」を閣議決定した。IT関連では、障害者や高齢者もつかいやすいユニバーサルデザインの危機開発に向けたガイドラインのJIS規格化を2003年度までにおこなうこと、障害者のIT利用をささえるサポートセンターを設置することなどを盛り込んだ。
- 6) 2003年11月、総務省の「高齢者・障害者によるICT活用の推進に関する研究会」は「地方公共団体ホームページのアクセシビリティ向上の取組に関する調査」を発表した。(注15: 総務省)
- 7) 2004年、内閣府は「平成16年度版 障害者白書：情報バリアフリー化の推進」を発表した。(注16: 内閣府)
- 8) 2004年3月、各府省情報化統括責任者連絡会議において「各府省のホームページについて、高齢者、障害者にも利用しやすいものとするため、ウェブコンテンツ(掲載情報)をJIS企画に沿ったもの修正する」ことが決定された。
- 9) 2004年6月、経産省は「情報バリアフリー分野の日本工業規格の制定」を発表した。(注17: 経産省)「高齢者・障害者等配慮設計指針 - 情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス - 第3部:ウェブコンテンツ」(JIS X 8341- 3)は、ホームページのJIS規格である。その中では、以下の指針が示されている。(注18: JIS規格)

規格及び仕様への準拠

構造と表現

操作及び入力

非テキスト情報

色及び形

文字

音

速度

言語、

こうして、いまや国および地方公共団体のホームページのバリアフリー化は待ったなしの状

況におかれている。

第2節 評価項目

今回、沖縄の各市町村のホームページサーベイにあたっては、以下の項目をチェックの対象とした。自治体はホームページの作成・更新にあたって以下をチェックマニュアルとして活用してほしい。項目の順序は、「あいうえお」順である。

当初は沖縄の11市のみを対象としていたが、ホームページは日々更新される生物(なまもの)であり、また市町村合併を控えており、いま52市町村のホームページの現況を記録しておかなければ永久に歴史の彼方に消えてしまうと危惧し、2005年1月時点での沖縄の全52市町村ホームページを網羅することにした。今回は第1回目であり、すべての項目にわたっての評価はおこなわなかった。

総合評価(100点満点)は、UD度(50点満点)と内容充実度(50点満点)からなる。UDとはユニバーサルデザイン度のことで、見やすさ、使いやすさを基準にした。印刷したときにA4におさまるか。画像へのAlt属性を指定しているか。トップページのファイルサイズは50キロ以下で軽い。文字は標準以上の大きさか。フレームを使用していないか、などである。なお、フラッシュ、フレーム、音声などは下位ページに注釈付きで掲載するのは差し支えない。

内容充実度は情報量の多さ、濃さである。サイトマップ、検索窓、モバイル版をそなえているか。地図、画像、映像、ライブカメラなどは使いやすいか。自治体の統計、歴史・年表は掲載されているか。様式・申請書のダウンロードは可能か。例規、条例の閲覧が可能か、など内容面にわたる評価である。

UD(ユニバーサルデザイン)評価項目

1. ALT属性(代替テキスト)

画像へのALT属性を指定しているか。

*東京都内の成人障害者のうち、聴覚障害者81%がインターネットを利用している。ALT属性が指定されていないと、音声で読みあげられない。なお視覚障害者の利用率は70%、肢体不自由者は43%である。(注19：総務省情報通信政策研究所)

2. 印刷：

印刷したときに行がA4紙におさまるか。フレームを使っていて印刷に不具合がおこらないか。なお、インターネットエクスプローラでは、[表示メニュー] [文字のサイズ：大]で、フォントサイズを大きくして印刷できる。その旨を明記すればUD度はさらに高まる。

3. 映像、動画：

映像ライブラリがあるか。

4. 音声：

視覚障害者用に音声読み上げソフトがあるか。

5. 音楽：

バックグラウンドで音楽を流していないか。

* トップページのBGMは無益である。しかし下位ページにその旨明記して流すのは許される。

6. 画像：

画像へのALT属性を指定しているか。画像は軽い。画像内の文字は読みやすいか。必然性のない画像やアニメーションが配置されていないか。

7. サイズ、ページサイズ、重さ：

トップページのサイズは50キロ以下か。ページの高さは1500ピクセル以内であるか。

8. サイトマップ：

サイトマップがあり、分野別、部署別、目的別、あるいはお順などにわかりやすくまとめられているか。

9. 地図、観光地図、位置図、イラストマップ、ロードマップ、ガイドマップ、交通アクセス：

自治体の地図、観光地図、位置図はわかりやすいか。A4紙に印刷できるか。トップページからそれらがリンクされているか。

* 初訪問者に地図は地域の全体像を把握するのに威力を発揮する。また特に離島では本島からの位置図、交通アクセスは重宝される。

10. テキスト：

テキストは障害者にバリアフリーになっているか。文章の長さは適切であるか。表現は適切であるか。誤字、脱字、スペルミスはないか。難解な用語を使っていないか。難漢字にふり仮名があるか。定義や解説なしに専門用語・略語・俗語等が使用されていないか。方言に説明があるか。丸数字などの機種依存文字を使っていないか。 フォント

11. ナビゲータ、画像ナビゲータ、バナー：

「戻る」「次へ」「トップページへ」などのナビゲータがどのページにもあるか。どのページからも「トップページ」へ戻れるか。

12. ファイルの種類のみ示す：

html以外のファイルの場合、【Excel】【PDF】【Word】などとファイル名の前にファイルの種類を明示しているか。

13. フォント（文字）：

フォントサイズは小さすぎないか。

* フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。これを守ってないところが多い。2015年には、4人に1人は65歳以上の高齢者となる。

14. プラグイン：

フラッシュなどのプラグインの代替手段は明記されてあるか。

15. フレーム：

フレームを使用していないか。フレームを使用している場合は、フレームなし版を設置しているか。フレーム未対応ブラウザへの対応はなされているか。

- * 一度印刷してみると、ページの一部のみ印刷されたりして、フレームの不便さがわかる。フレームはまた更新手続きが複雑である。外見はフレームに見えるが、フレームでないページも可能である。(例：@@)

16. 別ウインドウ：

別ウインドウで開くようになっていないか。別ウインドウで開く場合、その旨明記しているか。

17. メニュー、目次：

メニューはわかりやすいか。項目は適切に分類されているか。

- * メニューを本の「目次」とするならば、サイトマップは「索引」である。メニュー項目は画像にすることにとられることはない。文字情報の方がわかりやすいことが多い。例：鹿児島県庁ホームページ

18. モバイル版：

モバイル版はあるか。

- * 特に離島の自治体のモバイル版は重宝される。

19. リンクテキスト：

リンクテキストに下線はあるか。リンク設定のない文字との区別ができるか。

- * 公共機関のホームページは誰でも利用できることが前提となるので、リンクテキストに下線は必要である。

20. リンク切れ：

リンク切れはないか。

内容充実度評価項目

1. 字（あざ）、区、自治会：

字、区の紹介があるか。

- * 特に沖縄では、字（あざ）のサイトが住民の電子自治体への参加意識を高める。(例：佐敷町)

2. 医療：

医療機関の情報があるか。

3. 英語版、外国語版：

英語版、外国語版があるか。日本語版の単なる翻訳でないか。更新が時にはおこなわれているか。

4. カレンダー、イベント、行事、スケジュール：

自治体のカレンダーがあるか。月間の他に年間カレンダーがあるか。

5. 観光：

観光案内は独立してあるか。探しやすく、充実しているか。交通アクセス、観光地図への

リンクが「観光」内にあるか。

6. 刊行物：

刊行物一覧はあるか。自治体発行の刊行物ばかりでなく、住民、第三者による自治体の刊行物を紹介しているか。

7. 議員情報：

議員情報はあるか。

8. 議事録：

議事録の閲覧は可能か。閲覧しやすいか。

9. 掲示板：

掲示板は設置されているか。しっかり管理されているか。

10. 検索窓：

検索窓をそなえているか。すばやい的確な検索が可能か。

11. 交通アクセス、交通、交通機関、交通手段、ロードマップ：

交通アクセスはあるか。わかりやすいか。印刷版はあるか。

*ただの「アクセス」よりも「交通アクセス」としたほうがわかりやすい。

12. 広報：

広報の閲覧は可能か。PDFの場合、その旨の明記があるか。

13. こども、キッズ：

こどものページがあるか。

14. 災害、防災、避難経路：

災害情報、避難地図がわかりやすいところに設置されているか。

15. 財政：

財政を公開しているか。

16. サイト案内、ヘルプ：

サイトの利用方法やヘルプはあるか。

17. 施設、機関：

施設一覧や案内はあるか。(例：宜野湾市の「市民電話帳」)

18. 自治体の基本構想、方針、計画：

自治体の基本構想を掲載しているか。

19. 情報公開度：

情報公開度は充分か。

20. 申請書 様式

21. 新着、更新情報：

新着、更新は頻繁におこなわれているか。情報は充実しているか。新着、更新の日付は示されているか。更新履歴があるか。(例：宜野湾市)

22. 地図、観光地図、位置図、イラストマップ、ロードマップ、ガイドマップ：

自治体の地図、観光地図、位置図はあり、わかりやすいか。

23. 統計、データ：

統計は掲載されているか。

24. 特産品、名産物、名物：

特産品を紹介しているか。

25. 人の紹介：

自治体に関係のある人（著名人、功労者、有名人）の紹介があるか。

* こどものページに郷土の人の紹介があると、郷土の歴史、文化に親しみやすくなる。（例：南大東村）

26. 様式、申請書：

様式、申請書のダウンロードは可能か。

* 電子自治体の威力が発揮されるのは、このようなページである。

27. 要覧：

自治体の要覧の閲覧は可能か。

28. ライブカメラ：

ライブカメラで名所などを紹介しているか。

* ライブカメラは、よい観光案内となる。

29. リンク集：

リンク集にリンクページは充分にあり、項目の選定は適切であるか。

30. リンクページ数、情報量：

リンクページ数は充分あるか。

* トップページの高さは1500ピクセル（画面の2倍）までなら使いやすい。（例：宜野湾市、那覇市）

31. 例規、条例集、規則：

自治体の例規、条例集の閲覧は可能か。

32. 歴史、年表：

自治体の歴史、年表があり、みやすいか。（例：読谷村）

33. 連絡先、問い合わせ先：

「お問い合わせ」「ご意見」「ご連絡」用にサイト担当部課のメールアドレス、連絡先は明記されているか。

なお、市町村名のあとに人口を掲げた。人口31万人の那覇と500人の渡名喜村、北大東村、南大東村をインターネット上では対等に扱わざるを得ないが、惻隱の情を示したいからである。

「リンクページ数」とはトップページからリンクされているページ数である。機械的なカウントなので、質は問わない。たとえば、新着情報をトップページにもってきているところは、ページ数が多くなるので、正確な質の比較は期しがたいがおおよその傾向は知ることができる。一般にページ数が多ければ多いほど、熱心な自治体ホームページといえよう。

画像、映像による表紙（門）は、トップページ（玄関）としては扱わなかった。メニューやサイトマップのあるホームページをトップページ（玄関）とみなした。画像、映像による表紙（門）はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。

総合評価の点数が低いのは、何も沖縄の市町村ばかりでない。どこの都道府県の市町村も似たり寄ったりである。自治体のユニバーサルデザイン化は、はじめたばかりだからである。沖縄の市町村の今後の健闘を期待する。

第3章 沖縄の5地域圏と市町村の位置図

本稿では、沖縄の自治体を、理解と記述の便宜をはかるため、(1)北部圏 (2)中部圏 (3)南部圏本島部 (4)南部圏島嶼部 (5)宮古、八重山圏に分けた。それぞれの圏の概念図と市町村を、北からまた西から以下に記す。

(1) 北部圏（国頭郡）：1市、2町、7村の計10市町村

1 国頭村（くにがみそん） 2 大宜味村（おおぎみそん） 3 東村 4 伊江村 5 今帰仁村（なきじんそん） 6 本部町（もとぶちょう） 7 名護市 8 恩納村（おんなそん） 9 宜野座村 10 金武町（きんちょう）

	国頭		
伊江	大宜味	東	
今帰仁	名護		
本部			
	恩納	宜野座	
		金武	

(2) 中部圏（中頭郡）：5市、5町、3村の計13市町村

11 読谷村（よみたんそん） 12 石川市 13 嘉手納町 14 沖縄市 15 具志川市 16 与那城町（よなしろちょう） 17 勝連町（かつれんちょう） 18 北谷町（ちゃたんちょう） 19 北中城村 20 宜野湾市 21 中城村（なかぐすくそん） 22 浦添市（うらそえし） 23 西原町

なお、石川市、具志川市、勝連町、与那城町は、2005年4月「うるま市」となる。

	読谷	石川		
	嘉手納	沖縄	具志川	与那城 勝連
	北谷	北中城		
	宜野湾	中城		
	浦添	西原		

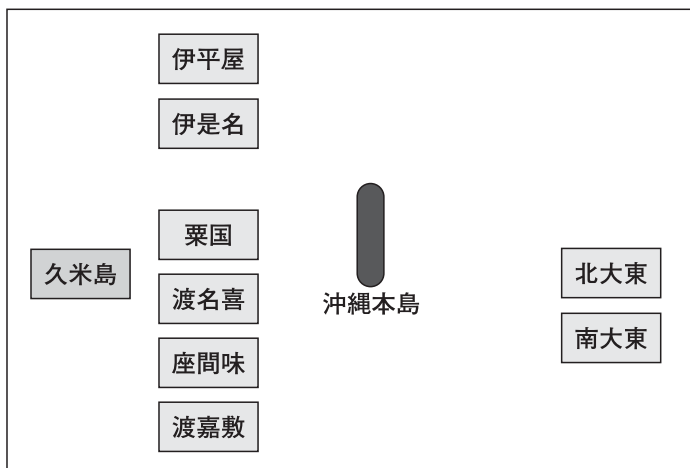
(3) 南部圏本島部（島尻郡）：3市、4町、4村の計11市町村

24那覇市 25豊見城市（とみぐすくし） 26南風原町（はえばるちょう） 27与那原町（よなばるちょう） 28糸満市 29東風平町（こちんだちょう） 30大里村（おおざとそん） 31佐敷町 32具志頭村（ぐしかみそん） 33玉城村（たまぐすくそん） 34知念村

	那覇			
	豊見城	南風原	与那原	
	糸満	東風平	大里	佐敷
		具志頭	玉城	知念

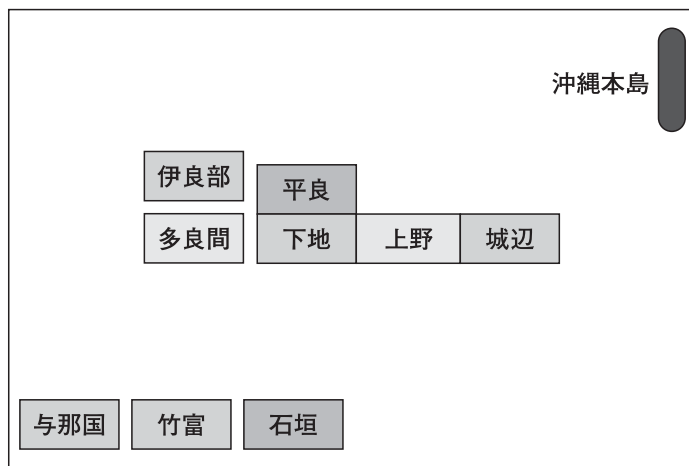
(4) 南部圏島嶼部（島尻郡）：1町8村の計9町村

35伊平屋村（いへやそん） 36伊是名村 37栗国村 38久米島町 39渡名喜村 40座間味村
41渡嘉敷村 42北大東村 43南大東村



(5) 宮古、八重山圏 (宮古郡、八重山郡): 2 市、5 町、2 村の計 9 市町村

44平良市(ひらし) 45下地町 46上野村 47城辺町(ぐすくべちょう) 48伊良部町 49多良間村 50与那国町 51竹富町 52石垣市



第 4 章 沖縄の市町村ホームページ評価

市町村によって記述量に多寡があるが、それは、筆者（桑原）の関心度、親疎感によるものである。市町村関係者には、評価をさらに広げ正確を期すために、ご教示をいただくと幸いである。

電子自治体の問題点の大半は、担当者や外注先業者の技術力によるものではない。ユニバーサルデザインについて配慮の必要性を知らされていないことに起因する。しかし情報が得づら、読み取れない、操作ができないなど配慮のない電子自治体は、観光客を逃してしまい、さらに自治体自体の評判が落ちることにもなる。担当者は高齢者、障害者といった利用者の立場に立った視点を常にもっていただきたい。

HTML 文法は、機械採点によるもので正確であるとはいえず、おおよその傾向を知るための参考資料と考えられたい。HTML 文法は、満点は100点である。また、ファイルサイズはS、A、B、C、D、E、Fで評価される。回線スピード等に大きく左右され、cgi等のプログラム処理時間は含まれないので、おおよその目安にしてほしい。トップページは50キロ以下が理想である。(注20 K16)(注21「ネットショップ検索エンジン」)

なお、沖縄県の自治体の url に関しては沖縄県庁のリンク集を利用した。(注22：沖縄県庁)

第1節 北部圏

1 国頭村（人口5800人）

総合評価50点：UD 度20点、内容充実度30点

- ・ 「New」などの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ トップページ画像ファイル top.JPG は48キロもあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントに半角カタカナは避けるべきである。
- ・ 更新履歴の項目にはリンクをつけてほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在23。50以上をめざしてほしい。
- ・ 地図「しまみぐい」は、トップページからリンクを貼ってほしい。
- ・ トップページに「みーぐすい」「ちちぐすい」などの方言には説明が必要である。
- ・ HTML 文法は100点満点中-577点、ファイルサイズは120キロで評価はD。

たのしい画像付きのメニューは魅力的である。左欄、あるいは上部の目立つところに置けばさらに効果的であろう。

2 大宜味村（人口3500人）

総合評価60点：UD 度30点、内容充実度30点

- ・ 画像、映像による表紙はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ マーキー（テロップ）、プリンク（点滅）、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ トップページ画像ファイル DSCF0284.JPG は24キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在19。50以上をめざしてほしい。
- ・ イベント情報が1年以上も掲載されていない。
- ・ HTML 文法は100点満点中26点、ファイルサイズは301キロで評価はF。

トップページはすっきりしていてみやすい。

「ロードマップ」は拡大版もあり、親切なつくりとなっている。「大宜味村へのアクセス」にもリンクを貼ってほしい。

すべての画像に ALT 属性が指定されている。

村の紹介がテキストで丁寧になされている。

3 東村（人口2000人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ マーキー（テロップ）、リンク（点滅）、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページ画像ファイル200411hisaya.jpg は52キロあり重すぎる。他にあと3ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ メニュー画像内の文字がほとんど読めない。フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上のおおきさであることが好ましい。背景の灰色のために文字が見にくい
- ・ 「カレンダー」が更新されていない。
- ・ ほぼすべての写真が不鮮明である。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在26。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は101点満点中-157点、ファイルサイズは209キロで評価はE。

「生き物たち」は劣作である。適切に分類されることを望む。印刷でページ切れとなるのが残念である。

4 伊江村（人口5300人）

総合評価70点：UD 度40点、内容充実度30点

- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フォントサイズは標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在17。50以上をめざしてほしい。
- ・ 各項目へのアクセスにクリック数が多すぎる。
- ・ HTML 文法は102点満点中-42点、ファイルサイズは66キロで評価はB-。

トップページはみやすくよくまとまっていて、使い勝手がいい。

メニューが「観光情報」と「行政情報」に分けてあり使いやすい。

トップページのファイルサイズは合格である。

「交通アクセス」も丁寧に作りこまれている。

宿泊、飲食などの観光情報も網羅的で親切である。

「サイトマップ」の項目もわかりやすく分類されていて、「例規集」「伊江村年号一覧表」などに容易にアクセスできる。

5 今帰仁村（人口9600人）

総合評価45点：UD 度25点、内容充実度20点

- ・ メニューの分類基準が明白でない。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル4.26CE?OpenElement&FieldElemFormat=gif は29キロあり重すぎる。他にあと2ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 交通アクセスがなく、観光への取り組みが希薄である。
- ・ 世界遺産をかかえていながら情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在わずか8。50以上をめざしてほしい。再構築するのの一法である。
- ・ HTML 文法は103点満点中-125点、ファイルサイズは124キロで評価はD。

6 本部町（人口14500人）

総合評価45点：UD 度25点、内容充実度25点

- ・ トップページはデザイン的に無駄が多く、一覧性に欠ける。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページ画像ファイル comg_motobutitle.gif は20キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 観光への配慮が足りない。「沖縄美ら海水族館」の記述が地図でされていない。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在19。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は104点満点中-163点、ファイルサイズは74キロで評価はB-。

メニューが「もとぶ概要」「観光案内」「施設案内」に分かれており、使いやすい。ただ「施設案内」は「行政案内」としたほうがわかりやすい。

「各種施設」は網羅的で親切である。

7 名護市（人口57400人）

総合評価40点：UD 度20点、内容充実度20点

名護市は、2000年のサミットの開催地であり、「金融テクノロジー開発特区」をめざしている北部圏の中核都市であり、今後を期待するところ大であるので、詳述したい。

- ・ トップページは雑なつくりとなっていて、情報が探しづらい。
- ・ 「New」のリンク（点滅）やアニメーションは視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ トップページ画像ファイル kumo_back.jpg は20キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ リンクテキストに下線がなく、ビギナーへの配慮に欠ける。
- ・ 名護市はサミットの開催地であり、また国際的な金融特区を標榜している。英語版、中国語版がほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在14。北部圏の中核をになっているのだから100以上をめざしてほしい。
- ・ 検索窓が有効でない。
- ・ 「いきいきネット」「商工観光課」などはリンク先が別ウインドウになっており、不統一である。またリンク先からトップページへ戻れない。
- ・ 「道の駅 許田」のフラッシュ使用は不適切である。
- ・ 商工観光課のトップページには「見る」「楽しむ」「味わう」をみやすい位置に移動して頂きたい。主要部の Pickup は2004年8月から更新されていない。さらに、飲食店にはホームページを所有するようにとのインセンティブをあたえられたし。
- ・ 観光情報が少なく、あっても使いにくく金融特区などで家族で移住しようという気をおこさせない。
- ・ 1970年に名護町、屋部村、羽地村、屋我地村、久志村が合併して、名護市になったのだから、特に字の紹介がほしい。
- ・ 広大な面積（2100平方キロ、那覇市は390平方キロ）を所有するので、災害情報、避難場所の情報がほしい。
- ・ 今後検討されたい点を列記する。イベント・行事案内、英語・外国語版、刊行物一覧、議員情報、掲示板、交通アクセス、広報の閲覧、こどものページ、災害情報、サイト担当部課のメールアドレス、サイトの利用方法やヘルプ、サイトマップ、施設一覧・案内、統計、特産品、ナビゲータ、モバイル版、様式のダウンロード、要覧の閲覧、例規・条例集、歴史・年表、
- ・ HTML 文法は105点満点中-88点、ファイルサイズは93キロで評価はC。

「名護市ガイドマップ」は便利なツールである。トップページからリンクを貼っていただきたい。

「名護市ビデオ紹介」は名護へのいいイントロとなっている。

8 恩納村（人口10000人）

総合評価85点：UD 度40点、内容充実度45点

- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル www.vill.onna.okinawa.jp/ が27キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在41。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は106点満点中-46点、ファイルサイズは71キロで評価は B-。

トップページが「行政情報」「観光情報」に分類され、わかりやすいサイトマップになっている。

「災害情報」で「避難場所リスト」があり、避難地図が印刷でき、住民に親切である。

「恩納村資料」「年表」も充実している。

自治会情報があり、他の都道府県にはない沖縄の特長を出している。他自治体の模範となるろう。

年表「村のあゆみ」も貴重な資料である。

「広報」も丁寧につくりこまれている。ただ、ここからトップページにもどれない。

英語版もあり、意欲のある自治体であることがわかる。

9 宜野座村（人口5300人）

総合評価65点：UD 度25点、内容充実度40点

- ・ トップページは「てんぷす」がなく、統一性が感じられない。
- ・ トップページに「観光」の項目がない。
- ・ メニューの分類基準がわかりにくい。左欄の画像メニューよりも下欄のテキストメニューの方がわかりやすい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページ画像ファイル [top_image.jpg](#) 51キロは51キロあり重すぎる。他にあと 2 ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 交通アクセスにフラッシュを使用しているが、他に印刷版もほしい。
- ・ HTML 文法は107点満点中-185点、ファイルサイズは169キロで評価は E。

「掲示板」に村長が積極的に参加していて、やる気が見える電子自治体である。
議会中継がある。

トップページからのリンクページ数は現在52あり、意欲的である。。

フラッシュの地図はわかりやすい。印刷用の地図も掲載してほしい。

10 金武町（人口10600人）

総合評価点：UD 度45点、内容充実度40点

- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル logo01.gif は20キロある。他にあと 1 ファイルも10キロ以下を目安してほしい。
- ・ 「ページ一覧」は 1 ページだけを対象とするから不適。金武町のホームページ全体の案内だから「サイトマップ」のほうが適切。
- ・ 最下欄の「民話伝説」などはバナーにする必然性が感じられない。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在43。沖縄市町村平均の31以上であり努力しているが、さらに50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は108点満点中63点、ファイルサイズは102キロで評価は C。

トップページがよく整理されていて、情報が探しやすい。下欄の住民用の「くらしの情報」と観光用の「金武町案内」はわかりやすく秀逸である。上部に移動されたし。広報、様式ダウンロードがある。

画像入りの「くらしの情報」「金武町案内」は見やすい。

ページ数が多く、充実した電子自治体である。

町長の日程表がある。

区の紹介があり、住民の参加意識が高まる。

「金武町＝海外雄飛の里」のキャッチフレーズはわかりやすい。

「このホームページについて」でユニバーサルデザインに配慮したつくりをうたっている。

第2節 中部圏

11 読谷村（人口37900人）

総合評価55点：UD 度25点、内容充実度30点

筆者（桑原）の関心度は高いので、詳述する。

- ・ トップページに情報量が少ない。左欄のメニューは、上部横組みのメニューと同一であり、

スペースが無駄である。

- ・ 上部横組みのメニューの文字は小さすぎ、見にくい。
- ・ メニューの分類基準が明白でなく、観光客に不親切である。現実世界では中身が濃い村なのだから、コンビニのように商品が一覧できるように、トップページをサイトマップにするのも一法である。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル20050113133458.jpg は38キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ トップページのすべての文字サイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「サイトマップ」のフォントが小さすぎ、使いづらい。またことわりなしに別ウインドウにジャンプするのも不親切である。
- ・ リンクテキストに下線がないのは不親切である。。
- ・ 「イベント案内」には、3ヶ月先の予定も1ページにに入れてほしい。また年間予定もほしい。
- ・ 「防災情報」のリンク先のフォントが小さすぎる。
- ・ 「ヴァーチャル会議室」は長期にわたりリンク切れである。
- ・ 「読谷村観光」「平和資料館」などのバナーは下部にあり、見落としがちである。
- ・ 「平和資料館」は使いづらい。訪問者に多くのクリックを強いる。
- ・ 「統計書」は平成14年度版で古い。
- ・ 「検索窓」に「検索するキーワード」は不要である。削除するのがわずらわしい。
- ・ 読谷にはすぐれた多くの観光スポットがあるのに、トップページからはそれが見えてこない。観光に関しては、わずかに下欄にバナーがあるのみである。
- ・ 「読谷村の戦跡めぐり」「統計書」などは別ウインドウで開かれるのもあり、統一がとれていない。
- ・ 読谷はすぐれた人材を輩出している。「こどものページ」を作成し、紹介してほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在30。とりあえずは50以上をめざしてほしい。トップページの高さは現在の2倍、1500ピクセル以内であれば使いやすいので、多くの情報を入れてほしい。
- ・ HTML 文法は110点満点中-100点、ファイルサイズは175キロで評価は E。

「読谷村史」は日本の全市町村のモデルとなるような労作である。特筆紹介願いたい。

「村政要覧」には、すぐれた字の紹介もある。html 版にすれば、他の自治体のモデルになるろう。沖縄では、字（あざ）情報の頻繁な更新が住民のネットへの参加意識を高める。各字（あざ）に積極的にネットへの参加を呼びかけるのも一法である。

12 石川市（人口22800人）

総合評価50点：UD 度20点、内容充実度30点

- ・ トップページが使いづらい。主要部の「部署別メニュー」はリンクテキストにし、他のリンクページを掲載されたい。
- ・ メニューの分類基準が曖昧で、観光がおろそかになっている。
- ・ 右欄の画像メニューの文字が読みにくい。文字画像は画像であるから ALT 属性を指定する必要がある。
- ・ マーキー、フラッシュなど動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ 画像に ALT 属性が指定されていず、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル topmov.swf は80キロあり重すぎる。他にあと1ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 「例規検索」は別ウインドウにジャンプしてしまい、その明記もない。
- ・ 「石川市への質問」は2002年9月より更新されていない。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在35。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は100点満点中- 2点、ファイルサイズは163キロで評価は E。

右上の「新着情報」は見やすい。

掲示板「市民ゆんたく広場」がメニューのトップにあり、住民重視の姿勢が見られる。申請書のダウンロードができる。

「避難所マップ」がトップページからリンクされている。ただ、画像は574キロもあり表示に時間がかかりすぎる。50キロ以下に落とされたい。

「例規」が目的別、五十音別に整理されていて検索がしやすい。ただ別ウインドウになるのが難である。

「検索窓」がある。

「観光」は食べ物の写真紹介も、飲食店の紹介もあり、さそいこまれるような魅力的なつくりとなっている。

13 嘉手納町（人口13800人）

総合評価80点：UD 度35点、内容充実度45点

- ・ 画像に ALT 属性が指定されていず、視覚障害者に不親切である。

- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 文字色が鮮明でない。
- ・ 「ナビゲーター（サイト MAP）」は、「サイトマップ」でよい。わかりやすい場所に設置してほしい。フォントサイズが小さすぎる。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。リンク先ページのフォントサイズも小さすぎる。
- ・ 「観光」がトップページにない。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在78。親切なトップページです。
- ・ HTML 文法は112点満点中11点、ファイルサイズは86キロで評価は C。

トップページがサイトマップになっていて見やすい。画像も文字情報もたっぷりあり、他の市町村の模範となろう。トップページの画像ファイルのサイズは小さく、軽快である。町政をしっかりと紹介し、ページ数も充分あり、充実した内容となっている。英語版もある。

町民カレンダーは丁寧な作りとなっている。

「基地とかでな」は貴重なデータである。探しやすい場所に設置されたい。

「道の駅かでな」はよく整理されている。

人物の紹介がある。「町の先人達」：喜屋武朝徳、幸地亀千代、奥間盛正。ただ、ふりがながほしい。なお別ページで野國總管を紹介している。

14 沖縄市（人口128600人）

総合評価65点：UD 度35点、内容充実度30点

- ・ トップページ左欄のメニューの文字が読みにくい。印刷した場合特に薄い。
- ・ 「観光」がなおざりにされており、住民用のみの作りとなっている。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル index.jsp は25キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 「コンテンツメニュー」の文字が薄く読みづらい
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ トップページが site/view/index.jsp であるのは不自然である。
- ・ 「沖縄観光協会」のサイトは文字が小さすぎる。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在38。市にしてはすくなくすぎる。80以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は113点満点中28点、ファイルサイズは154キロで評価は E。

トップページは上品な作りとなっている。

市内主要施設がくわしく紹介されている。自治会の紹介文がほしい。

「バーチャルツアー」内にライブカメラが3カ所設置されている。

IT講座が盛んにおこなわれている。

「アクセシビリティについて」の説明がある。

英語サイトがある。ただhtmlであることが望ましい。

出版物の案内がある。

広報がhtml形式でつくられている。

15 具志川市（人口64800人）

総合評価55点：UD度20点、内容充実度35点

- ・ 画像、映像による表紙はない方がよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。また、バックグラウンド音楽は耳障りである。
- ・ 印刷時に横幅がA4紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 「例規集」からトップページへもどれない。
- ・ 「観光」が目立たない。行政としっかり区分してほしい。
- ・ トップページの画像ファイルnavi_bg.gifは87キロあり重すぎる。他にあと2ファイルも50キロ以上ある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 左欄のメニューの文字が読みにくい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。すべてのページにいえる。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在50。努力していることがうかがえる。
- ・ HTML文法は114点満点中-387点、ファイルサイズは297キロで評価はF。HTML文法の間違いが多すぎる。たとえば、<HEAD>区間にナビゲーションのリンクが含まれていない。<BODY>区間が空である。にALT属性がない。

「EMによるまちづくり」には、html版も用意してほしい。

左欄のメニュー項目にはAlt属性がしっかり指定されている。

「防災情報」がある。ただし、クリックしたらただちに求める情報にアクセスできる配慮が必要である。スピードが第1である。

「議事録」が整理されている。

「統計データ」はすぐれたつくりになっている。

「市の構想」が紹介されている。

申請書のダウンロードが可能である。

16 与那城町（人口13200人）

総合評価40点：UD 度20点、内容充実度20点

- ・ 画像、映像による表紙はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ トップページに地図は不要である。右欄のメニューの文字はほとんど読めない。
- ・ 新着情報は見出しだけでもトップページに置いてほしい。（参照：石川市）
- ・ マーキー、ブリンク（点滅）、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ 「交通・宿泊」をインラインフレームにする必然性が感じられない。
- ・ トップページ画像ファイル map_003.jpg は93キロあり重すぎる。他に46キロのものもある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ デザインに統一性がなく、整理されていない。
- ・ 姉妹都市を最上段にもってくる必然性はない。
- ・ メニュー（画像ナビゲータ）の文字が読みづらい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在17。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は115点満点中-270点、ファイルサイズは236キロで評価はF。

17 勝連町（人口14400人）

総合評価55点：UD 度20点、内容充実度35点

- ・ マーキー（テロップ）、ブリンク（点滅）、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ バックグラウンドの音楽は避けるべきである。
- ・ 右下の画像メニューの文字が見づらい。
- ・ 「新着情報」の図書館、保健センターなどいまだに工事中である。
- ・ リンク先が別ウィンドウになるところがある。
- ・ 「観光」が「行政」の中に埋没している。
- ・ 世界遺産の勝連城跡の紹介が少なすぎる。
- ・ トップページ画像ファイル back.gif は135キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。

- ・ トップページからのリンクページ数は現在48。努力している。
- ・ HTML 文法は116点満点中-194点、ファイルサイズは284キロで評価はF。

「勝連マップ」はわかりやすい。またクリックブルマップになっているのも重宝する。ただ、文字が小さすぎる。

「防災避難場所マップ」は見やすい。

人物の紹介がある。「勝連の人物伝」：阿麻和利、百度踏揚（ももと ふみあがり）、津堅赤人（ちきん あかつちゅ）、平敷屋朝敏（へしきや ちょうびん）、勝連パーマー
総合計画が掲載されている。

18 北谷町（人口26400人）

総合評価75点：UD 度30点、内容充実度45点

- ・ トップページ構成は再考を要する。左欄にメニューを構造的に設置した方が使いやすい。文字も見にくい。
- ・ 動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル top.swf は41キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「サイトマップ」が目的を果たしていない。
- ・ 「町民カレンダー」は HTML 形式にされたし。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在61。優秀である。
- ・ HTML 文法は117点満点中-235点、ファイルサイズは103キロで評価はC。

ページ数は充分ある。

トップページに沖縄本島の中の北谷の位置図があり、クリックすると北谷町の地図が表示される。斬新な試みである。

刊行物案内がある。

総合計画の内容が密である。

施設一覧が網羅的である。

19 北中城村（人口15900人）

総合評価50点：UD 度20点、内容充実度30点

- ・ メニューが整理されていず、貴重な情報がうずもれている。
- ・ 背景に影響されて、メニューの文字が読みにくい。文字情報を第1に考えてほしい。
- ・ マーキー、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ トップページ画像ファイル stop.swf は60キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「What's new」は2004年1月から更新されていない。新年会の画像が重すぎる。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在17。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は118点満点中-71点、ファイルサイズは74キロで評価は B-。

日本 沖縄 北中城の地図はわかりやすい。しかしなぜ「村勢・統計プロフィール」の中にあるのか。トップページにリンクづけされたし。

20 宜野湾市（人口87700人）

総合評価75点：UD 度30点、内容充実度45点

- ・ トップページ横幅が広すぎる。横スクロールを訪問者に要求するには不親切である。
- ・ 新着情報にスペースをとりすぎである。リンクづけをするなり工夫されたし。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/> は71キロあり重すぎる。他にあと3ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ リンクテキストに下線がなく、ピギナーへの配慮に欠ける。
- ・ 「観光」などにバックグラウンドの音楽は不要である。「観光」からトップページへのナビゲータがない。
- ・ 英語版などの外国語版を作成されたし。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在103。優秀で他の市町村の見本となろう。
- ・ リンクページ数が多いのだから、サイトマップ、検索窓がほしい。
- ・ HTML 文法は119点満点中5点、ファイルサイズは262キロで評価は F。

ページ数はたっぷりあり、見応えのある充実した内容となっている。

新着情報が充実している。

ライブカメラがある。

普天間飛行場に内部をえぐり取られたドーナツ状の地図は宜野湾市の現状をよく物語る。「タウンマップ」ではなく、「宜野湾市地図」としてクリックابلマップにされたし。議事録、例規集、市民電話帳、施設案内、施政方針、申請書ダウンロード、議員名簿など充実している。便利な「ジャンル別」メニューは便利である。しかし、見つけにくい。また文字を大きく、さらにリンクテキストに下線をほどされたし。

21 中城村（人口15300人）

総合評価点：UD 度30点、内容充実度30点

- ・ 画像、映像による表紙はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ トップページ画像ファイル image.jpg は38キロあり重すぎる。他にあと2ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 「世界遺産の村」とうたいながら、トップページに「観光」がない。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「最新情報」のアニメーションボタンはうるさい。2004年3月の項目も含まれていて、更新頻度が足りない。
- ・ 観光案内がどこにあるかわかりづらい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在21。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は120点満点中7点、ファイルサイズは69キロで評価はB-。

トップページはすっきりしたデザインとなっている。

地図「文化財」はクリックابلマップにもなっていて労作である。トップページにリンクづけされたし。

交通ガイド「アクセス」はわかりやすい。

22 浦添市（人口106300人）

総合評価50点：UD 度30点、内容充実度20点

- ・ トップページメニューに構造的なみられず、目的の情報への道は延々あるものがある。
- ・ トップページでは「新着情報」の背景色と文字色とのコントラストが不適切で文字が見にくい。
- ・ トップページ画像ファイル j_head.jpg は31キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。

- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 「観光」がなく外部訪問者への配慮がない。
- ・ 「ようこそ浦添市へ」では内容が推測できない。改題されたし。
- ・ 「SiteMap」は、「サイトマップ」でよい。また、単なる市の組織図ではなく、利用者の立場に立った目的の情報がすばやく得られるものに再構築願いたい。
- ・ 人口11万の都市にしては情報量が、名護市と同様、極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在33。市にしては少なすぎる。80以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は121点満点中 1 点、ファイルサイズは98キロで評価は C。

キーワード検索が有効に働く。統計「データで見る浦添市」、歴史「太陽の王国・浦添」もここからアクセスできる。

人物の紹介がある：舜天王、英祖王、察度王、尚寧王
英語サイトがある。

23 西原町（人口33100人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ 横幅が広すぎ、印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル top_library.gif は83キロあり重すぎる。他にあと4ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 画像メニューの文字が読みにくい。
- ・ 「町勢要覧」が2002年のもので古い。
- ・ 「西原町の文化財」には写真がほしい。
- ・ 「サイトマップ」の各項目がリンクテキストになっていず、使いものにならない。
- ・ 「文教のまち」をうたっているが、それらしいページが少ない。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在35。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は122点満点中-411点、ファイルサイズは362キロで評価は F。

「ガイドマップ」は重宝である。トップページからリンクづけされたし。

「検索窓」がある。

ライブカメラが設置されている。

第3節 南部圏本島部

24 那覇市（人口308300人）

総合評価90点：UD 度45点、内容充実度45点

沖縄の市町村のロールモデルになっていただきたく、詳述する。

- ・ トップページ画像ファイル <http://www.city.naha.okinawa.jp/> は39キロあり重すぎる。他にあと1ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。文字拡大の方法を掲載されたし。（注：東京都「文字を大きくするには」）
- ・ 「防災情報」内の「防災気象情報」が、別ウインドウになっている。
- ・ 修学旅行生数を日本一多く迎えるのであるから、危機管理のためにも携帯電話版の設置が望まれる。（例：東京都）
- ・ 英語版、中国語版、台湾語版、韓国語版、スペイン語版、ポルトガル語版を望みたい。翻訳版でなく、当初は必要最小限の情報が入った簡易版で結構である。
- ・ 「使い方」についての案内がほしい。（例：東京都「使い方ヘルプ」
<http://www.metro.tokyo.jp/SUB/help.htm>）
- ・ HTML 文法は124点満点中95点、ファイルサイズは121キロで評価はD。

全般的に、沖縄の他の市町村のモデルとなるようなすぐれたつくりとなっている。

トップページは膨大な情報を手際よくまとめてあり、見やすい配色でまとめられている。

トップページからのリンクページ数は115である。

上部横長のメニュー「おしらせ」「まつりと観光」「市民の広場」「サイトマップ」は見やすく使いやすい。他の市町村の模範となりえよう。

「まつりと観光」を「市民の広場」とともに大項目にしてあり、観光客を意識したつくりになっている。

「サイトマップ」も階層構造になっていて、わかりやすい。

「防災情報」が左上の目立つ所に設置されている。ただし、「防災情報」内のメニューの文字は見にくい。「防災気象情報」は別ウインドウになっている。

ユニバーサルデザインに対するアナウンス

「オキナワカルチャーアーカイブ」は秀作である。バリアフリーページも設置しており、文字サイズの変更も可能である。

「新着情報」「トピックス」は頻繁に更新されている。

HTML 文法も右の2点を除き、ほぼ満点である。<FORM method=post> には、ACTION 属性が必要である。<INPUT TYPE="BUTTON"> に不明な属性 `LABEL` が指定されている。

横幅は広いが、印刷時には A 4 におさまるように配慮されている。
すべての画像、文字画像にもしっかり Alt 属性が指定されている。

なお都道府県レベルではメールマガジンを発行していないのは、東京都、長野県、広島県、大分県、沖縄県の 5 県のみである。そこで那覇市には、メールマガジンを発行していただきたい。行政の情報ばかりでなく、台風情報、航空情報、船舶情報なども配信すると重宝されるであろう。もちろん、沖縄県も配信してほしい。（「都道府県メールマガジン実態調査」2004年10月）

25 豊見城市（人口51800人）

総合評価55点：UD 度25点、内容充実度30点

- ・ メニューの分類基準が明白でなく使いにくい。
- ・ トップページフォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。背景の色と文字が共にブルー系なので、文字が読みにくい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ トップページ画像ファイル <http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp/> は23キロある。10キロ以下を目安してほしい。
- ・ 「リンク集」が貧弱である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる下位ページがある。
- ・ 「観光」がなく、住民専用につくりとなっている。
- ・ メニュー項目の構造性が希薄で包含関係がわかりにくいので、サイトマップを設置されたし。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在53。80以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は125点満点中-34点、ファイルサイズは68キロで評価は B-。

トップページは画像がなくかえて、すっきりしている。

職員の給与体系を市長は83万円などと公開している。

名誉市民のページがある。しかし、「統計でみる豊見城市」内なので探すのは絶望的である。

26 南風原町（人口32700人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ トップページ主要部が意味のない画像で占められ、情報が少ない。文字も読みにくい。デザインが幼稚である。
- ・ マーキー、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。特にステータスバー上のマーキーは好ましくない。

- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル0.962?OpenElement&FieldElemFormat=gif は33キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。左欄の文字画像も画像であるから、ALT 属性を指定する必要がある。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。ナビゲータ部の文字が不鮮明である。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在37。50以上をめざしてほしい。
- ・ ステータスバーにマーキーは好ましくない。
- ・ HTML 文法は126点満点中-390点、ファイルサイズは154キロで評価は E。

27 与那原町（人口15500人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ トップページに体系性が見られない。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ マーキー（テロップ）、リンク（点滅）、アニメーションなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。「マリンタウン東浜好評分譲中」のアニメーションジフが目障りである。
- ・ トップページ画像ファイル koubo1.gif は237キロあり極端に重すぎる。他にあと1ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 「観光」はメニューの一部にすぎずで、観光客を意識したつくりになっていない。
- ・ 地図や交通アクセスがない。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在27。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は127点満点中-24点、ファイルサイズは361キロで評価は F。

「統計データ」は使いやすい。

28 糸満市（人口57000人）

総合評価75点：UD 度40点、内容充実度35点

- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル space.gif は36キロあり重すぎる。他にあと1ファイルも10キ

口以下を目安としてほしい。

- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「交通アクセス」と「糸満市マップ」をトップページにリンクづけされたし。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在58。80以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は128点満点中23点、ファイルサイズは111キロで評価はD。

「テキスト版」もあり親切である。

トップページはみやすくよくまとまっている。ただしページ切れを改善されたし。

2層構造のサイトマップは使いやすい。

観光は観光協会にまかせているが、コンテンツ不足である。

「使い方ヘルプ」で文字を拡大する方法の説明がある。

効果的な検索窓がある。ぜひ右上に設置せられたし。右側は右利きのものにとって最もマウス操作が容易な箇所である。

「最新的话题」「トピックス」「新着情報」が見やすい。

みやすい「市政カレンダー」がある。

英語サイトがある。

29 東風平町（人口17600人）

総合評価70点：UD 度40点、内容充実度30点

- ・ 印刷時に横幅がA 4紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル top.gif は24キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在23。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は129点満点中-236点、ファイルサイズは72キロで評価はB-。

すっきりしたつくりになっている

わかりやすいサイトマップがある。

「アクセスビリティへの取り組み」の表示がある。

「イラストマップ」は、トップページにリンクづけされたし。

人物のページがある。「町の歴史人」：謝花昇、神谷夏吉、我如古楽一郎、金城香助、大里康永

30 大里村（人口12200人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ 画像、映像による表紙はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページにリンクページがすくない。画像をやめて文字情報を主体にするのも一法である。
- ・ 電子自治体の全体像を示す「サイトマップ」がほしい。
- ・ メニューは文字情報のみの方が見やすい。画像と文字のコントラストを再考されたい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在13。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は130点満点中-164点、ファイルサイズは116キロで評価は D。

「防災情報」がトップページの目立つところにある。

「ダウンロード」はきれいに整理されている。

31 佐敷町（人口11600人）

総合評価点：UD 度40点、内容充実度35点

- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 「生活便利帳」「尚巴志ハーフマラソン」(2004年11月で古い)は別ウインドウにジャンプしてしまい、その明記もない。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在31。50以上をめざしてほしい。さらにページ高さが足りないページが多い。1500ピクセル以下なら見やすい。
- ・ HTML 文法は131点満点中-14点、ファイルサイズは165キロで評価は E。

すっきり整理されたつくりになっている。

字の紹介があり、ていねいな説明文もなされている。

映像ライブラリは秀逸である。

「さぁ佐敷町に行こう」のなかに「佐敷町観光」「佐敷町の伝統文化」「佐敷町各字紹介」がまとめられてあり、使いやすい。

「掲示板」が頻用されている。ただしフォントサイズを標準以上にされたし。

交通アクセス「アクセス」の地図はわかりやすい。

32 具志頭村（人口8400人）

総合評価55点：UD 度25点、内容充実度30点

- ・ 画像、映像による表紙はないほうがよい。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ マーキーやアニメーションジフなど動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ 観光情報がトップページにない。
- ・ 「役場のフロア・マップ」やその他の村の説明はトップページではなく、下の階層に置くべきである。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。背景色が暗いため、文字が見にくい。
- ・ 左欄の背景色が暗くて文字が読みにくい。
- ・ 下位ページからトップページへ戻るナビゲータがない。
- ・ 全体が見渡せる「サイトマップ」がほしい。
- ・ 「Link集」だけなぜ英語なのか。「リンク集」のほうがわかりやすい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在35。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は132点満点中-375点、ファイルサイズは47キロで評価は B+。

観光地図は見やすい。ただし、トップページに直接置くのではなく、リンクテキストにした方がよい。

自治会の丁寧な紹介がある。ただし、どこにあるかわかりづらい。

33 玉城村（人口11100人）

総合評価55点：UD 度35点、内容充実度20点

- ・ トップページ画像ファイル top-img.jpg は33キロある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 2004年4月から更新していない。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在14。50以上をめざしてほしい。
- ・ リンク先が別ウインドウになっていたりして、不統一である。
- ・ リンクページが少ないので、「サイト内検索」よりも全体が見渡せる「サイトマップ」を設置されたし。
- ・ HTML 文法は133点満点中22点、ファイルサイズは53キロで評価は B。

楽しい軽快な「イラストマップ」がある。ただし、どの箇所がクリックブルなのかわからない。また、文字が見にくい。

人物紹介がある。「村内の偉人」：湧上鬮人、大城幸之一。ただし、かながふられてない。「総合案内」で全体像がわかる。これはサイトマップのことである。分類整理し、ページが長すぎるので階層化されたい。

34 知念村（人口5700人）

総合評価点45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ 下位ページはフレームがあったりなかったり統一がとれていない。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 世界遺産の斎場御嶽（せーふあうたき）のコンテンツが足りない。
- ・ 「知念村天然記念物」「知念村ガイドマップ」のバックグラウンドの音楽は不要である。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在10。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は134点満点中-338点、ファイルサイズは58キロで評価は B。

トップページは「知念村案内」「行政情報」「村民向け情報」「観光」「食の部屋」「リンク」にきれいに分類されている。この下位サイトをトップページにもってくればさらに使いやすくなるであろう。利用者は画像の閲覧よりも目的の情報を速く得たいものである。

位置図とイラストマップがある。「知念村案内」の地図と「知念村ガイドマップ」をトップページにリンクづけされたし。

住民向けの見やすい「行事予定表」がある。

「斎場御嶽の植物」は力作である。しかし、探しづらい。

第4節 南部圏島嶼部

35 伊平屋村（人口1600人）

総合評価65点：UD 度25点、内容充実度40点

- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル trim1.jpg は81キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 「広報伊平屋」は別ウインドウにジャンプしてしまい、その明記もない。

- ・ 「災害情報」が第三者から攻撃を受けたままになっている。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ トップページからのリンクページ数は現在51。努力のあとがうかがえる。
- ・ HTML 文法は136点満点中-320点、ファイルサイズは158キロで評価はE。

コンパクトなさわやかな作りである。最上段のメニューもわかりやすく分類されている。ただ、「いへやを楽しむ」と「観光情報」は合体しうる。

「観光ガイドマップ」はクリックابلマップとなっていて、伊平屋の観光スポットが一望でき重宝である。「交通アクセス」も丁寧に作りこまれている。

観光情報も豊富である。

「村長日記」は住民のネット参加意識を高めるいいインセンティブとなっている。首長がITに熱心な所はそれが地域にも反映する。

「災害情報」も赤で最上段に設置されていて、よく目立つ。

「クイックメニュー」がサイトマップの代わりとなっている。ただ、別ページに大きく構築した方がみやすい。

36 伊是名村（人口1900人） アドレス変更 県で更新なし サイト更新
総合評価55点：UD 度35点、内容充実度25点

- ・ 画像に ALT 属性の指定がなく、視覚障害者に不親切である。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 下位ページのリンクテキストには下線がなく、初心者には不親切である。
- ・ サイトマップがほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在11。50以上をめざしてほしい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ HTML 文法は137点満点中-28点、ファイルサイズは88キロで評価はC。

すっきりした作りで使いやすい。メニューの分類も適切である。ただ「観光スポット」は「観光」にしたほうがよい。

「伊是名小説」は力作である。タイトルは「伊是名小話」の方がよい。2004年3月時点では、「伊是名小話」であった。また1行字数も減らし、フォントサイズも大きくして読みやすくしてほしい。

37 粟国村（人口900人）
総合評価50点：UD 度25点、内容充実度25点

- ・ 左欄の文字画像が見にくい。「観光」「粟国村の紹介」にはリンクが貼られてなく、見分けがつかない。一般にリンクテキストに下線がないのは、ビギナーへの配慮に欠ける。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。特にインラインフレームは、この程度の情報量では、不要である。ページ高さは1500ピクセルぐらいまでは許容値である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ メニュー項目の「観光」はリンクされていない、「ガイドブック」はリンクされているが、共に下線がないので使いにくい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在18。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は138点満点中-334点、ファイルサイズは37キロで評価は B+。

メニューの分類は簡潔でわかりやすい。

クリックブルマップの「ガイドマップ」はわかりやすい。

「交通手段」もトップページにあり、わかりやすい。ただ、「位置、面積」「地形」「地質」は別項にした方がよい。

特産品の紹介が画像付きでなされていて、わかりやすい。

ALT 属性が ALT 属性はどの画像にもしっかり指定されている。

38 久米島町（人口9400人）

総合評価点：UD 度20点、内容充実度20点

- ・ メニューの分類基準は不明確で、画面構成も整理されていない。
- ・ ページごとの構成がことなり、ナビゲーションの方法も異なる。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームが多様に使用されているが、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。特にインラインフレームは、この程度の情報量では、不要である。ページ高さは1500ピクセルぐらいまでは許容値である。
- ・ トップページの画像ファイル sabani%20tonbarar.jpg は32キロあり重い。他にあと2ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 「久米島観光協会」などが別ウインドウで開かれ、その旨の明記がない。
- ・ 「久米島の位置図」はトップページからリンクされたい。
- ・ 「ガイドマップ」は不鮮明である。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。

- ・ 合併後間がないためか情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在19。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は139点満点中-247点、ファイルサイズは114キロで評価はD。
- ・ 「東北楽天ゴールデンイーグルス」のキャンプ地として脚光をあびているのだから、奮起されたし。

39 渡名喜村（人口500人）

総合評価50点：UD 度30点、内容充実度20点

- ・ 画像、映像による表紙はない方がよい。
- ・ マーキー、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 人口500人とはいえ情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在 8。50 以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は140点満点中20点、ファイルサイズは55キロで評価は B+。

最上段横長のメニュー「紹介」「行政」「産業」「資料」「暮らし」「観光」「リンク」はわかりやすい。ただ、サイトマップを追加されたし。メニューが目次とするならば、索引にあたるのはサイトマップである。トップページをサイトマップにすることも考えられる。「観光」のメニューの分類「島の自然」「観光地図」「名所旧跡」「交通」「宿泊その他」も適切である。

40 座間味村（人口1000人）

総合評価65点：UD 度35点、内容充実度30点

- ・ マーキー（テロップ）など動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル050107.jpg は39キロあり重すぎる。他にあと 2 ファイルも10 キロ以下を目安してほしい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ リンクテキストに下線がなく、ビギナーへの配慮に欠ける。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。

- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が人口500人とはいえ足りない。トップページからのリンクページ数は現在13。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は141点満点中9点、ファイルサイズは125キロで評価はD。

トップページは丁寧につくりこまれている。

ライブカメラがある。

年間にわたる画像と説明付きの「イベントカレンダー」がある。

英語版の交通アクセスがある。

努力しているのがわかるつくりである。

41 渡嘉敷村（人口700人）

総合評価50点：UD 度25点、内容充実度25点

- ・ トップページは背景色がどぎついため、文字が読みにくい。配色を再考されたし。
- ・ マーキー（テロップ）など動きのある画像は視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 印刷時に横幅がA4紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ リンクテキストに下線がなく、ビギナーへの配慮に欠ける。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が人口500人とはいえ足りない。トップページからのリンクページ数は現在16。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は142点満点中-100点、ファイルサイズは83キロで評価はB-

クリックブルマップ「渡嘉敷ガイドマップ」は鮮明で文字も読みやすい。

地図「渡嘉敷村略図」はわかりやすい。トップページからリンクを貼られたし。

携帯版がある。

英語版がある。

42 北大東村（人口500人）

更新

総合評価90点：UD 度45点、内容充実度45点

- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅がA4紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。

- ・ 下位ページのフォント色は薄すぎる。再考されたし。
- ・ HTML 文法は121点満点中 1 点、ファイルサイズは98キロで評価は C。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在38。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は143点満点中21点、ファイルサイズは60キロで評価は B。

トップページはサイトマップとなっている。メニューの項目分け「紹介」「観光」「自然」「歴史」「暮らし」「情報」が適切で、下位項目も表示されているので使いやすい。下位項目が7つ以下に抑えられているのも、見やすい要因となっている。

トップページのデザインはすっきりして統一性がとれている。軽い小さな画像も効果的である。

トップページで Flash と HTML を選択できるようになっていて、行き届いた配慮がなされている。

すべてのページの画像は軽快に表示される。

観光ナビ（観光マップ）のイラストマップはわかりやすい。サイズはわずか14キロにおさえてあり、軽快である。映像も用意されている。

「島の動物」「島の植物」など丁寧につくりこまれている。

人口の少ない自治体は、那覇市よりもこの北大東村を参考にするのも一法である。

43 南大東村（人口500人）

総合評価60点：UD 度30点、内容充実度30点

- ・ トップページのメニューは下位項目も表示して、サイトマップにした方がクリック回数が少なく済み、訪問者に親切である。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ ボタン内のフォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ 更新頻度が足りない。最新の更新日は2004年 5 月。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在22。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は144点満点中-97点、ファイルサイズは68キロで評価は B-。

トップページはシンプルで見やすい。

映像による島の紹介がある。

見やすいクリッカブルマップのイラスト地図がある。ただ、トップページにリンクづけされたし。

人物紹介がある。「著名人、村の功労者」：城間雨邨（しろまうそん）、粟国安彦

第5節 宮古、八重山圏

44 平良市（人口35000人）

総合評価点：UD 度点、内容充実度点

- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ メニューの階層が多すぎる。
- ・ メニューの下位項目のフォントが小さすぎる。
- ・ 「スポーツ」など別ウインドウにジャンプする項目があり、その明記もない。
- ・ 画面構成がページにより異なることがあるので、使いづらい。
- ・ トップページ画像ファイルは49キロあり重すぎる。他にあと2ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ HTML 文法は100点満点中-554点、ファイルサイズは158キロで評価はC。

「カテゴリー別サイトマップ」はひとつの見識である。

議員紹介がある。

*（サーバーダウン状態 1月21日に復旧。）

45 下地町（人口3300人）

総合評価45点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ メニューが階層化されすぎていて、一覧性に欠け目的のページにアクセスしづらい。サイトマップもないので、訪問者にいたずらにクリックを強いる。
- ・ 「トップへ」などのナビゲータがページ底部にあり、使いづらい。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。一度印刷してみるとその不便さがわかる。
- ・ トップページ画像ファイルはキロあり重すぎる。他にあと2ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 左欄メニュー部の文字が不鮮明である。
- ・ トップページ url が不自然である。

<http://www.town.shimoji.okinawa.jp/frame.asp?tm=20050116115657>

- ・ 「下地町」のホームページから他のサイトへ戻れない。
- ・ 「観光」の位置づけが希薄で、カテゴリー内に位置図、交通アクセス、観光地図もない。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在21。50以上をめざしてほしい。
- ・ トップページに「トップへ」の表示は不必要。
- ・ HTML 文法は147点満点中-554点、ファイルサイズは70キロで評価は B-。

46 上野村（人口3200人）

総合評価50点：UD 度20点、内容充実度30点

- ・ 「歴史・文化施設」など ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページの画像ファイル toppoto.jpg は60キロもある。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在23。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は148点満点中-537点、ファイルサイズは121キロで評価は D。

トップページはすっきりした設計で好感もてる。

右欄に「観光ガイド」のみをおき、下位項目は「ドイツ文化村」「観光マップ」「アクセス図」「史跡」「宿泊」「イベント」「特産品」と区分けされていて、使いやすい。

左欄は住民用、右欄は観光客用との区分けは、ひとつの見識である。

フレームのようできてフレームを使っていない。フレームを使っている自治体に参考になるづくりである。

47 城辺町（人口7700人）

総合評価点：UD 度20点、内容充実度25点

- ・ 画像、映像による表紙はない方がよい。。自治体のホームページの役割は、「災害情報」など訪問者が求めている情報にすばやく案内することであるからである。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページの主要部は画像が主で、文字情報が少ない。
- ・ メニューが使いにくい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在12。50以上をめざし

てほしい。

- ・ HTML 文法は149点満点中-149点、ファイルサイズは126キロで評価は D。

サイトマップがある。

「城辺 MAP」は便利である。トップページからリンクされたし。

「東平安名崎の植物」は力作である。209頁もあるので、コンパクトに html 形式にまとめられたし。「ダウンロード」はまちがいで、【PDF】とすべき。

48 伊良部町（人口6800人）

総合評価40点：UD 度20点、内容充実度20点

- ・ トップページメニューはおそろしく見にくい。十分にスペースをとって再構築してほしい。
- ・ 画像に ALT 属性が指定されておらず、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ トップページ画像ファイル main.jpg は91キロあり重すぎる。他にあと1ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズが小さすぎる。、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。ナビゲータ部の背景色と文字色がマッチしていません、読みにくい。
- ・ 「観光マップ」の地図が見にくい。説明文も文字が小さくて読めない。他のページにもいえる。
- ・ 住民情報が少ない。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在13。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は150点満点中30点、ファイルサイズは145キロで評価は E。

49 多良間村（人口1400人）

総合評価40点：UD 度20点、内容充実度20点

- ・ 画像に ALT 属性が指定されておらず、視覚障害者に不親切である。メニューの文字画像も画像であるから、ALT 属性の指定が必要である。
- ・ トップページ画像ファイル top-pic2.jpg は45キロあり重すぎる。10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ リンクテキストに下線がないのは不親切。

- ・ カレンダーの更新がなされていない。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在14。50以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は151点満点中-206点、ファイルサイズは114キロで評価は D。

トップページ上部に横長メニューが配置されていて、使いやすい。ただ、文字は背景が暗いのでみにくい。

「観光マップ」もわかりやすい。ただ、下線がないのでリンクテキストであることがわかりにくい。

50 与那国町（人口1700人）

総合評価40点：UD 度20点、内容充実度20点

- ・ トップページは洗練されていない。左欄のメニューは整理されていない。リンクのない項目がある。まずはサイトマップを設計されたし。
- ・ ALT 属性の指定のない画像があり、視覚障害者に不親切である。
- ・ フレームは、フレーム未対応ブラウザ、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページの画像ファイル logo-yonaguni.jpg は27キロあり重すぎる。他にあと1ファイルも10キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。背景、文字共にブルー系なので、文字が読みにくい。フォントの種類を統一するのが望ましい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在23。50以上をめざしてほしい。
- ・ トップページのヘッド部に表示される出会い系の広告は、自治体ホームページに不適である。
- ・ HTML 文法は153点満点中-237点、ファイルサイズは81キロで評価は B-。
- ・ すべてにおいて改善の余地がある。

51 竹富町（人口3900人）

総合評価55点：UD 度20点、内容充実度35点

- ・ 「入り口」を経由しないとメニューに到達しないので、訪問者に無駄な作業を強いている。メニューの分類に改善の余地がある。メニュー内に一覧性のある下位項目を設置するか、

サイトマップを用意されたし。

- ・ 画像に ALT 属性が指定されていず、視覚障害者に不親切である。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル umieruphoto は 58 キロあり重すぎる。10 キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が極端に足りない。トップページからのリンクページ数は現在 14。島が多いし、地域個性も豊かなのだから 50 以上をめざし奮起してほしい。
- ・ HTML 文法は 154 点満点中 26 点、ファイルサイズは 261 キロで評価は F。

「美しき島々」で 8 島を観光地図付きでわかりやすく紹介している。ただ、ここからトップページへのナビゲータがない。

「アクセスマップ」の趣向は斬新である。利便性に欠けるところがある。

52 石垣市（人口 45200 人）

総合評価 45 点：UD 度 20 点、内容充実度 25 点

- ・ トップページは雑然としていて、使いづらい。
- ・ 印刷時に横幅が A 4 紙におさまらず、ページ切れとなる。
- ・ トップページ画像ファイル kanmuriwashi.gif は 253 キロあり重すぎる。10 キロ以下を目安としてほしい。
- ・ フォントサイズは、年配者に配慮して標準以上の大きさであることが好ましい。
- ・ 画像に ALT 属性が指定されていず、視覚障害者に不親切である。
- ・ 「スポーツ」など別ウインドウにジャンプする項目があり、その明記もない。
- ・ 「とぅばらーま」をクリックすると、「石垣市民会館」にジャンプするが「とぅばらーま」の説明がない。
- ・ 離島なので携帯版がほしい。
- ・ 情報量が足りない。トップページからのリンクページ数は現在 42。80 以上をめざしてほしい。
- ・ HTML 文法は 155 点満点中 47 点、ファイルサイズは 449 キロで評価は F。

「石垣写真日記」は秀逸である。ただ、写真が重すぎる。50 キロ以下にされたい。また、トップページに戻れない。

3 種の観光ガイドマップが印刷でき、便利である。

「会議録」を閲覧することができる。

おわりに

沖縄の自治体ホームページは、他の都道府県のそれと同様、黎明期にあり、多くの問題点を抱えている。正常な視力とマウスとキーボードを扱える人のみを対象としており、ユニバーサルデザインにはほど遠い。公的機関であるが故に、高齢者、障害者、子ども、ビギナーにも「優しい」ページづくりをすることが今後の課題である。変えるチャンスは無限にある。一般に首長やシステム責任者がITに熱心であったり、理解があるところは、たとえ外注であっても、ホームページにもそれが反映される傾向にある。

「優しい」ホームページ作りには住民の参加も効果的である。高齢者の意見をきけばフォントサイズは標準以上になるはずである。視覚障害者はALT属性の指定の不備について指摘するであろう。初心者には下線のないリンクテキストにはとまどいを表明するであろう。画面よりも紙媒体を好む者は、ページ切れを指摘するであろう。住民は、字（あざ）のページを編集したいというであろう。また、月間、年間の行事予定がほしいと思うであろう。高校生はモバイル版の設置を要求するであろう。また、自治体のホームページ担当者は、フレーム版は更新しにくいなどとの不満をもちあさるであろう。

さらに、いずれ沖縄県だけでも用語の統一がはかれることを期待する。「交通アクセス」は「アクセスマップ」「アクセス」「交通手段」「道順」「ロードマップ」「地図」などと混用されている。地図には「(沖縄本島から離島までの)位置図」「交通アクセス」「観光地図」「自治体地図」などがあり、適切な使い方が望まれる。

以下に沖縄県自治体ホームページの概評を述べる。

1. 総合評価点数の平均値は56点である。UD(ユニバーサルデザイン)度の平均値は50点満点中27点、内容充実度は30点である。総合得点の高いのは、那覇市と北大東村で90点。恩納村、金武町85点、嘉手納町が80点である。
2. 画像にALT属性を指定していない自治体がある：4割以上、24自治体。ALT属性の指定がないと、聴覚障害者には理解不能である。また、トップページを軽快にするには、画像は10キロ以下にしたい。下位階層のページはこの限りではない。
3. フォントサイズが標準未満の自治体がある：2割、11の自治体。高齢者は小さい文字を苦手とする。2015年には、4人に1人は65歳以上の高齢者となる。高齢者を意識したホームページづくりが必要である。
4. マーキー(テロップ)、ブリンク(点滅)、アニメーション、フラッシュなどの動きのある画像は、視覚障害者には、理解できないので避けた方がよい。
5. フレームはフレーム未対応ブラウザがあり、印刷の便、更新手続きの便を考慮し、自治体ホームページには避けた方が賢明である。4割、19自治体がフレームを使用。
6. メニュー(目次)、サイトマップ(索引)が不備で、情報があるのかないのか、またどこにあるのかわかりにくい自治体が多い。自治体のホームページは、門構えのある立派な

玄関をそなえている必要はなく、コンビニのように何がどこにあるのかを一瞥できるような構成がよい。災害情報、緊急情報をネット上ですばやく提供するのも電子自治体の役割である。メニューに画像を多用する必要はない。

7. 行政（住民）と観光（外来者）の区別をしていない自治体もおおい。
8. 地図にたどりつきにくく、また種類も少ない。地図には4種類ある。離島の場合、沖縄本島からの「位置図」がほしい。那覇からの「交通アクセス」も必要である。イラストなどによる「観光マップ」は必需品である。これらはA4紙に印刷できるかまたは印刷版を用意する必要がある。住民には「自治体の地図」が有益であろう。
9. 広報がhtml形式で利用しやすくみやすい：沖縄市。
10. アクセスビリティ、ユニバーサルデザインについての説明がある：金武町、沖縄市
11. トップページがよく整理されている：那覇市、糸満市
12. 人物の紹介がある：嘉手納町、勝連町など
13. 議事録を公開している：具志川市など
14. 申請書のダウンロードができる：石川市など
15. 統計データが閲覧できる：具志川市など
16. トップページがサイトマップを兼ねていて、目的の情報を得やすい：嘉手納町
17. トップページで「行政」と「観光」を区別してわかりやすい：伊江村、恩納村
18. 字（あざ）、区の情報がある：金武町、佐敷町、読谷村
19. 例規集がある：石川市など
20. テキスト版のトップページが用意してある：糸満市

用語解説

ALT 属性

画像の代わりにテキスト文を表示するようにすることを ALT 属性を指定するという。ALT 属性が指定してあると、画像をポイントすると代替テキストが表示される。視覚障害者は代替テキストがないと、画像部を理解できない。alt（オルト）とは alteration の略。

アクセスビリティ (accessibility)

「接近容易性」のこと。高齢者や障害者など心身に制約のある人でも、インターネットなどのソフトウェア、あるいは情報通信機器、サービスを支障なく操作、利用できる機能のことである。ある障害をもっている人が、ホームページなどを利用することができたときは、そのホームページはアクセシブルだといえる。

アクセスビリティが問題となるのは、インターネット社会が「第2の世界」となるほどの力をもちはじめ、現実社会と同様に高齢者や障害者への配慮が求められるようになったからであろう。現状では、ほとんどのホームページは正常な視力を持ち、マウスとキーボードを扱える

人のみを対象につくられており、だれにでも優しいわけではない。(ここでは特にウェブアクセシビリティに限って述べた。)

ホームページ、ウェブ、サイト

インターネットに接続したときに最初に表示されるページのことで、家でいえば玄関のようなもの。各部屋はウェブページにあたるが、「ウェブページ」という用語はあまり定着していないので、ホームページとよばれることが多い。本稿でもウェブと同義に使っている。サイトとは、家全体(下位階層のすべてのページをふくむページ群)のページのことである。

クリックابلマップ (clickable map)

クリックすると画像が拡大したりする地図画像のこと。clickable とは、「クリックすることのできる」ということ。

コンテンツ (contents)

内容、中身のこと。

サイトマップ (sitemap)

本来ホームページ全体の構成をリスト形式で紹介するページ。本の索引にあたる。「分野別」「目的別」「部署別」「あいうえお順」などある。本の目次にあたるのは、本稿では「メニュー」と称した。

ナビゲータ (navigator)

もともとは航海者を意味するが、一般にはカーナビゲーターなどのように、地図などをもとにして運転者を的確な進路を提供する案内役をいう。インターネットでは訪問者を目的の情報へ案内するための「次へ」「戻る」「トップページへ」などの文字や記号をいう。

バリアフリー (barrier-free)

バリアフリーとは、「さまたげるものがない」ということで、アクセシブル (accessible= 近付きやすい) と同義である。アクセシビリティ

フラッシュ (Flash)

Macromedia 社が開発した Web コンテンツを作成するソフトであり、またそれによって作成されたコンテンツをいう。Flash によって作られたファイルを閲覧するには、専用のプラグイン Flash Player をインストールしておく必要がある。

フレーム (frame)

ひとつの画面に、画面を分割して、複数のページを表示させたもの。

マーキー (marquee)

文字をテロップのように横に流したりすること。視覚障害者には理解されないので、トップページには避けた方がよい。

ユニバーサルデザイン (universal design)

ユニバーサルデザインとは、視覚障害者、色覚障害者、聴覚障害者などの障害者、高齢者、および健常者にとっても使いやすい設計のことをいう。UD(ユーディー)と略称する。日本語では「万人向け設計」「共用品」という。ユニバーサルデザインは、バリアフリーデザインを

発展させた概念で、アメリカの建築家が提案しました。

ユーザビリティ (usability)

使い勝手のこと。

注)

- 1) 中岡望 :
中岡望『アメリカ保守革命』中央公論社、2004年
- 2) 米国リハ法 :
<http://www.section508.gov/>
- 3) 日本の民間ホームページ :
<http://www.aao.ne.jp/> などのサイトを参考
- 4) VJC :
VJC (ビジット・ジャパン・キャンペーン、Visit Japan Campaign) <http://www.vjc.jp/>
- 5) 国土交通省 :
国土交通省「観光立国行動計画」2003年 1 月
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanko/koudoukeikaku.htm>)
- 6) 嘉数啓 :
嘉数啓「自立への課題と長期展望」『琉球新報』2005年 1 月 9 日
- 7) ラジオ沖縄 :
ラジオ沖縄「方言ニュース」2005年 1 月11日
http://www.okinawabtv.com/hougen_news/hougen_news_top.html
- 8) 桑原政則 :
桑原政則「沖縄の情報通信の現状と展開」『東京国際大学論叢 人間社会学部編』第 7 号、2001年 9 月
- 9) W 3 C :
W 3 C「ウェブコンテンツ アクセシビリティ ガイドライン 2.0」
http://www.jsa.or.jp/domestic/instac/W_3_C-WCAG/WCAG20-ja.html
- 10) e-AT 協議会 :
e-AT 協議会「こころ Web」コンピュータ操作を補助する装置、様々な活動を補助する装置のメーカーを紹介している。
<http://www.kokoroweb.org/main.html>
- 11) Access International :
Access International「コンピュータ操作を補助する装置」
<http://www.accessint.co.jp/cgi-bin/products/index.php?id= 9 : 1>
- 12) 通商産業省 :

通商産業省「障害者・高齢者等情報処理機器アクセシビリティ指針」2000年6月

<http://www.meti.go.jp/kohosys/press/0000680/>

13) 総務省：

総務省「IT革命に対応した地方公共団体における情報化施策等の推進に関する指針」
2000年8月

<http://www.soumu.go.jp/news/000828.html#00>

14) 国連：

第56回国連総会「障害者に関する世界行動計画」<http://www.jfd.or.jp/int/unconv/res56-115.html>

15) 総務省：

高齢者・障害者によるICT活用の推進に関する研究会「地方公共団体ホームページのアクセシビリティ向上の取組に関する調査」2003年11月

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/chousa/ict/030404_1_s02.txt

16) 内閣府：

内閣府「平成16年度版 障害者白書：情報バリアフリー化の推進」2004年

http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h16hakusho/zenbun/html/honpen/chap01_05_02_01.html

17) 経産省：

経産省「情報バリアフリー分野の日本工業規格の制定」2004年6月

<http://www.jisc.go.jp/newsttopics/tpk/accessibility.htm>

18) JIS規格：

JIS規格 X8341- 3 2004年6月

<http://www.jisc.go.jp/newsttopics/tpk/accessibility.htm>

実は、このJIS規格ファイルも、各ページを読み上げる際にフッターとヘッダーが読まれてしまう、強制改行のため単語途中で改行になると、読み上げがおかしくなる、といった不備がある。

19) 総務省情報通信政策研究所：

「障害のある方々のインターネット等の利用に冠する調査報告書」2002年

20) K16：

K16「Another HTML-lint gateway」<http://htmlLint.itc.keio.ac.jp/htmlLint/htmlLint.html>

11) NTT DATA CUBIT：

NTT DATA CUBIT「ネットショップ検索エンジン」http://www.kaipara.net/cgi-bin/size_check.cgi

21) 沖縄県：

沖縄県「沖縄県市町村WWWサイトリンク集」2005年1月10日現在

<http://www.pref.okinawa.jp/shichouson.html>

伊是名村、与那国町役場ホームページへはリンク切れとなっている。また、浦添市のはurlが古い。なお、離島をかかえ観光振興をはかる沖縄県にはメールマガジンを発行して

もりたいものである。日経 BP「都道府県メールマガジン実態調査」2004年10月。
<http://premium.nikkeibp.co.jp/e-gov/special/2004/sp041222main.shtml>